

ちばし わかもの あん
千葉市こども・若者プラン(案)

こども版



れいわ ねん がつ
令和7年3月

ちばし
千葉市



ちばし わかもの なに 千葉市こども・若者プランって何？

千葉市では、こどもや若い人たちが、自分らしく成長して、楽しく幸せな毎日をおくれるように、「千葉市こども・若者プラン」という、こどもや若い人たちのための計画を作ろうとしています。

その計画の案をみんなに知ってもらって、子育てをしている人たちだけではなく、こどもや若い人からも意見や感想を聞いて、計画をもっとよくするための参考にしたいと思っています。

なぜ計画をつくるの？

千葉市では、今までもこどもや子育てをしている家庭のための計画を作ってきましたが、もっとよいサポートをするために、もう一度計画を作り直すことにしました。

だれのために計画をつくるの？

千葉市に住んでいる全てのこどもや若い人たち、子育てをしている人、これから子育てをする人、そしてまわりの大人たちのために、計画を作ります。

計画はいつまで続けるの？

この計画は、令和7年度から令和11年度までのものです。そのあとは、もっとよくするために内容の見直しをします。

ちばし わかもの たいせつ 千葉県こども・若者プランで大切にしたいこと

きほんてき
基本的な
もくひょう
目標

うそだ
こどもを産み育てたい、
わかもの そだ く おも
こども・若者がここで育ち暮らしたいと思うまち
じつげん
「ちば」の実現

4つの
だいじ
大事な
かんが かつ
考え方

1

すべ わか ひと けんり まも
全てのこどもや若い人たちの権利が守ら
れ、自分らしく元気に成長し、しっかりと
じぶん げんき せいちょう
自立できるようにサポートを進めます

2

さまざま じょうきよう ひと かんが だれ
様々な状況の人のことを考えて、誰ひとり
と のこ
取り残さないように、細かいところまでしっ
かりサポートを進めます

3

う まえ おとな せいちょう
生まれる前から大人になるまでの成長に
とぎ
合わせた途切れのないサポートを進めます

4

こそだ ひと
子育てをしている人たちをサポートする
ためのかんきよう
環境づくりを進めます

ちばし わかもの とく 千葉市こども・若者プランで取り組むこと



すべ わか ひと おも とりく 全てのこどもや若い人のための主な取り組み



すべ わか ひと
全てのこどもや若い人たちの
けんり たいせつ いけん い
権利を大切にし、意見を言い
やすい場を増やします

あそ まな ば ふ
こどもの遊びや学びの場を増やし
たり、あんぜん あんしん かつどう
安全で安心して活動できる
まちづくりを進めたりします

けんこう そだ びょういん
こどもが健康に育つように、病院に
い けんこうしんだん う
行くときや健康診断を受けるとき
のサポートをします

ひんこん じょうきょう う そだ
貧困の状況で生まれ育っても
こどもがゆめ
夢をあきらめることな
く、まな せいかつ
学んだり生活したりできる
ようにサポートをします

しょうがい わか
障害があっても、こどもや若い
ひと あんしん く まな
人たちが安心して暮らし、学び
やスポーツなどの活動にさんか
参加
できるようなちいき
地域づくりを進め
たりします

ぎゃくたい ふせ かぞく
こどもへの虐待を防ぎ、家族
のかいご
介護などを行っているこども
わか ひと
や若い人たち(ヤングケアラー)
をサポートします

わか ひと なや
こどもや若い人たちが悩みを
そうだん
相談できるようにして、じさつ
自殺や
はんざい ま こ
犯罪に巻き込まれることを
ふせ
防ぎます

千葉県子ども・若者プランで取り組むこと



生まれる前から6歳くらいまでの 子どもと家族のための主な取り組み



これからお父さんやお母さんになる人
たちに、妊娠・出産・子育てについて
正しく知ってもらうような場を作ります

ひとりで子育てをしている親や、子育て
や教育にかかる費用に困っている家庭
へのサポートに力をいれます

子どもが生まれる前のお母さんや子育て
をしている家庭が、安心して過ごせるよう
なサポートを増やします

子育てをしている全ての人や、認定子ども
園や保育園などを、希望どおりに使えるよ
うに、必要な場所をととのえます

子どもが生まれる前のお母さんや生まれた
子どもが健康でいられるように、健康診断
や検査を受けるためのサポートをします

障害のある子どもや外国につながる子ども
が安心して通える場を作ります

ちばし わかもの とく 千葉市こども・若者プランで取り組むこと



がくどう き ししゅん き さい さい
学童期・思春期(6歳から18歳くらいまで)のこどもと
せいねん き さい わか ひと おも とりく
青年期(18歳くらいから)の若い人たちのための主な取り組み



わか ひと おや
こどもや若い人たち、その親などが、い
つでもきがる なや そうだん
つでも気軽に悩みを相談できるような
しく
仕組みをととのえます

わか ひと いえ がっこう
こどもや若い人たちが、家や学校ではない
ばしょ ともだち す こま
場所で、友達と過ごしたり、困ったことを
そうだん
相談したりできる場を作ります

こ しょうがくせい ほう か ご
「子どもルーム」など、小学生が放課後や
なつやす ふゆやす す ばしょ
夏休み・冬休みなどに過ごせる場所や、
う い にんずう ふ
受け入れられる人数を増やします

かてい ち いき がっこう つよ
家庭・地域・学校などのつながりを強くして、こ
どもや若い人たちが困ったときに相談をしやす
くしたり、こま ひと こま
くしたり、困りごとを早くみつけれられたりするよ
うにします

わか ひと しごと たいせつ
若い人たちが仕事をするために大切な
ちから み つ ひつよう
力を身に付けられるように、必要な
サポートをします

ちばし わかもの とく 千葉市こども・若者プランで取り組むこと



わか ひと おうえん おも とりく こどもや若い人たちを応援するための主な取り組み



こどもの^{きょういく}教育や^{ほいく}保育にかかわる^{ひと}人が
^{けんしゅう}研修を受けて、もっとよい^{しどう}指導や
^{ほいく}保育ができるようにサポートします

こどもや若い人たち、子育てをしている
^{ひと}人、^{せんもんか}専門家などの^{いけん}意見を聞きながら^{とりく}取組
みを進めます

こどもの^{きょういく}教育や^{ほいく}保育にかかわる^{ひと}人を
^ふ増やせるようにサポートします

こどもや若い^{わか}人たちの^{ひと}取組みについて
^{もくひょう}目標を決めて、^き必要な^{ひつよう}サポートができる
ように^{けいかく}計画を進めます

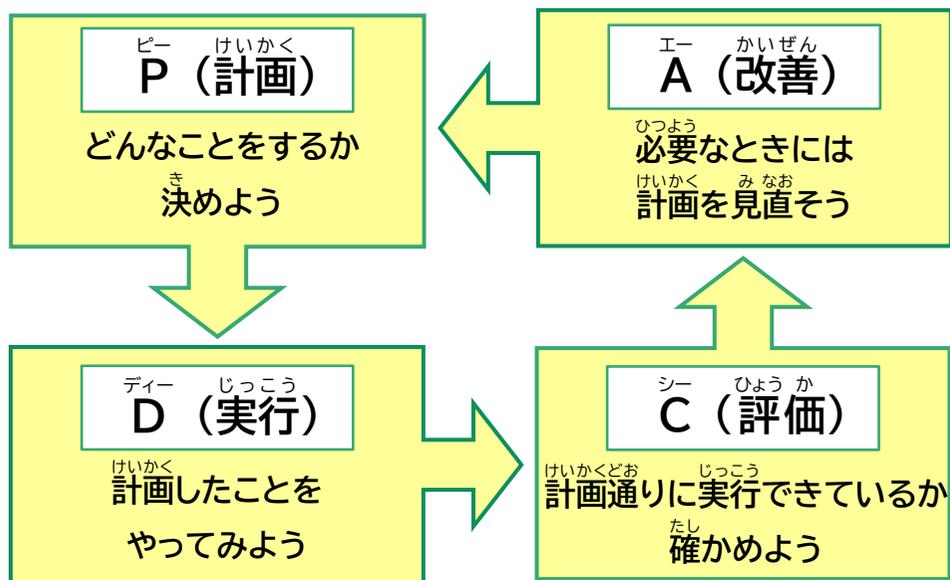
^{にんてい}認定^{えん}こども園や^{ほいくえん}保育園などがもっとよい
^{ほいく}保育ができるようにサポートをします

千葉県子ども・若者プランの進め方

計画がうまく進んでいるかどうかを確認するために、「PDCAサイクル」という方法を使って計画を点検し、必要なときには見直しをします。

また、計画が子どもや若い人たち、子育てをしている人たちの役に立っているかを確認するために、目標を数字で決めます。

PDCAサイクル



目標

子ども

家庭・学校生活等において
困り事がないと思う人の割合

若い人

将来に希望があると
思う人の割合

子育てを
している人

千葉市が子育てしやすい
まちだと思える人の割合

7割
以上

ちばし わかもの たいせつ 千葉県子ども・若者プランで大切なこと

みなさんが、子どもや若い人たちに対する取組みに直接関係する人です。

子どもや若い人たちと大人と一緒に社会をつくること(社会参画)、子どもや若い人たちが自分の意見を言うことができ、その声が社会にいかされること(意見反映)がとても大切です。

みなさんの声によって、みなさんの状況や必要としていることが、たくさんの大人に伝わります。そして、子どもや若い人たちのための取組みがもっとよくなります。

ぜひ、みなさんの声を聴かせてください！

